



れんごう ふくおか

No. **381**

RENGO FUKUOKA

2022年7月26日発行
発行：日本労働組合総連合会福岡県連合会
発行人・編集人：矢田信浩
〒812-0025 福岡市博多区店屋町6番5号 小松ビル
TEL. 092-283-5529 FAX. 092-283-5611
連合福岡のホームページ
<http://www.rengo-fukuoka.jp/>
連合福岡のメールアドレス
info@fukuoka.jtuc-rengo.jp

連合福岡推薦候補

第26回参議院議員選挙

全国比例区8名、福岡県選挙区1名が当選!

7月10日に行われた第26回参議院議員選挙の投開票結果において、連合福岡の推薦した全国比例区9名のうち8名、福岡県選挙区2名のうち1名が当選しました。

特に福岡県選挙区においては、候補者16名が乱立する中、古賀之士候補が43万余りの票を獲得し、見事2期目の当選を果たすことができました。一方、大田京子候補は、県下を東奔西走し支持者獲得の取り組みを行いましたが残念な結果となりました。

各構成組織、各地域協議会のみなさんの最後までのご支援に感謝するとともに、連合福岡は今後も「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け、雇用・生活の不安解消や格差社会の是正など政策・制度実現に取り組んでいきます。



当選後、連合福岡の事務所です挨拶をされる古賀候補



一所懸命に有権者へ訴える大田候補

全国比例区

結果	候補者氏名	構成組織	期数	得票数
当選	鬼木 誠	自治労	新人	171,619
当選	古賀 千景	日教組	新人	144,344
当選	柴 慎一	J P 労組	新人	127,382
当選	村田 享子	基幹労連	新人	125,340
当選	石橋 通宏	情報労連	現2期	111,703

立憲民主党

福岡県選挙区

結果	候補者氏名	構成組織	期数	得票数
当選	竹詰 仁	電力総連	新人	238,956
当選	濱口 誠	自動車総連	現1期	234,744
当選	川合 孝典	UAゼンセン	現2期	211,783
落選	矢田 稚子	電機連合	現1期	159,929

国民民主党

福岡県選挙区

結果	候補者氏名	政党名	期数	得票数
当選	古賀 之士	立憲民主党	現1期	438,876票
落選	大田 京子	国民民主党	新人	133,900票

ついでと 告意〜問

週に一度のペースで爪を切ることをルーティンとしている。先日、その最中にふと「なぜ爪は伸びるのか?」といった疑問が沸いてきた。

そこで早速調べてみた。「硬い爪は骨と同じカルシウムできていて、皮膚と同じ“ケラチン”というタンパク質でできていて、皮膚と同じ役割を果たして骨を守るために形を変えたもの。その爪は皮膚の内側で細胞分裂をくり返し、1日に0.1ミリ程度の新しい爪を送り出している」ということがわかった。

このコラム思案時は、参議院選挙真っ只中。今回も低投票率トレンドが懸念されている。とりわけ連合組合員の投票行為は、連合組織内・推薦候補者の得票数に大きく影響する。今回は支援する候補者全員の当選に向けて従来以上の対策を起案・実践してきた。万全な策とはならないだろうが、その効果に期待をしている。

伸び続ける爪のように投票率が着実に伸びる細胞分裂もどきの妙案はないものか、思案の日々が続く。この機関誌が関係者の目に留まる頃は選挙結果(投票率)が判明している。さて?

中小・地場労組の奮闘に敬意 2023春季生活闘争へバトンをつなぐ

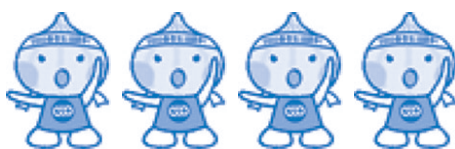
2022春季生活闘争 連合福岡第7回(最終)回答集計結果について

連合福岡は、連合本部第7回回答集計結果(7月5日公表)を基に、福岡県の集計を行いました。

7月1日(金)時点において、定昇込みの平均賃上げ率は2.22%となり、その内300人未満の中小労組においては2.18%と、7月時点で賃上げ率の2%超えは2019年以来3年ぶりです。

また、連合本部報告にある全国の有期・短時間・契約等の労働者の賃上げ額は、加重平均で時給23.43円(3.52円増)、月給3,997円(330円増)、引上げ率はそれぞれ2.29%・1.85%となり、時給は一般組合員(平均賃金方式回答2.07%)を上回りました。

尚、今回の福岡県と連合本部の集計結果を踏まえ、本年春闘の振り返りや次回2023春闘への課題等を整理した「2022春季生活闘争まとめ」を8月末に確認予定です。



◎定昇込み平均賃上げ額

()内はすべて前年比

平均賃上方式	組合数		賃上げ額	賃上げ率
	組合員数			
計	168組合 (▲5組合)	55,111人 (▲8,049人)	5,693円 (559円)	2.22% (0.31ポイント)
300人未満	118組合 (▲9組合)	9,041人 (▲953人)	5,108円 (701円)	2.18% (0.34ポイント)
300人以上	50組合 (4組合)	46,070人 (▲7,096人)	5,812円 (547円)	2.23% (0.31ポイント)

◎賃上げが明確に分かる組合の賃上げ額

※定期昇給分以外が明確・ゼロ確認も含む

平均賃上方式	組合数		賃上げ額	賃上げ率
	組合員数			
計	103組合 (28組合)	46,278人 (8,300人)	1,580円 (102円)	0.61% (0.00ポイント)
300人未満	61組合 (19組合)	6,414人 (1,171人)	1,481円 (137円)	0.62% (0.06ポイント)
300人以上	42組合 (9組合)	39,864人 (7,129人)	1,597円 (98円)	0.61% (▲0.01ポイント)

◎有期・短時間・契約等労働者の賃上げ額

※連合本部(全国)の集計結果

加重平均	組合数		賃上げ額	引上げ率
	組合員数			
時給	337組合	754,004人	23.43円 (3.52円)	2.29% (0.34ポイント)
月給	100組合	27,425人	3,997円 (330円)	1.85% (0.13ポイント)

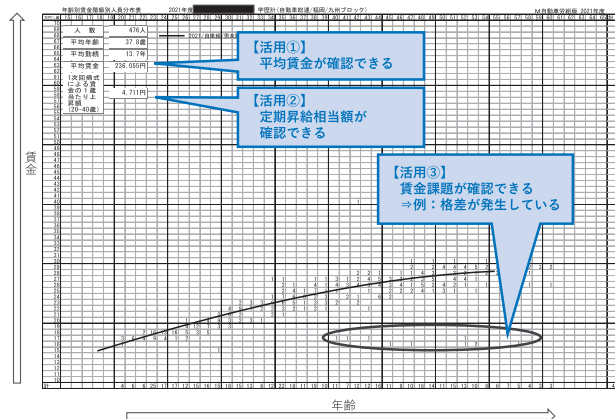
2023地域ミニマム運動(2022年賃金実態調査)の取り組みに向けて

地域ミニマム運動とは「地域において不合理な賃金格差を是正する」ことを目的とし、春闘の運動の一つであり、連合が実施する唯一の個人別賃金調査になります。

連合福岡としても次の2023春闘に向けて、県内における賃金実態の把握や、各単組における賃金分析や課題解決への支援[※]として取り組んでいます。各加盟組合のご理解・ご協力をお願いします。

※協力頂いた単組では分析ツール(イメージは図を参照)を活用し、賃金格差の実態など課題明確化につなげる材料として春闘の交渉等に活用されています。

分析ツール(例)



戦争の実相を語り継ぐ運動の継続で恒久平和を実現しよう

～3年ぶりに連合平和4行動がスタートしました!～

6月23日は、1974年に制定された沖縄県の条例により、戦争による惨禍が再び起こることのないよう、人類普遍の願いである恒久平和を希求するとともに、戦没者の霊を慰めるため、「慰霊の日」と定められています。

連合では例年、沖縄～広島～長崎～根室と平和行動を展開しています。連合福岡もその行動に参加しており、6月23日(木)から25日(土)にかけて行われた**2022 平和行動 in 沖縄**に8名で参加しました。



平和オキナワ集会



参加者のみなさん



糸数アブチラガマ



ひめゆりの塔

沖縄県のような戦争史跡を巡り、77年前の実相を現地で学んだことにより、平和とは・戦争とは何かを改めて知ることができ、平和で安心な社会は、私たちが暮らし働く上で絶対に欠かすことができないものであり、未来に向けて何が出来るかを考える良い機会となりました。

今後の平和行動スケジュール

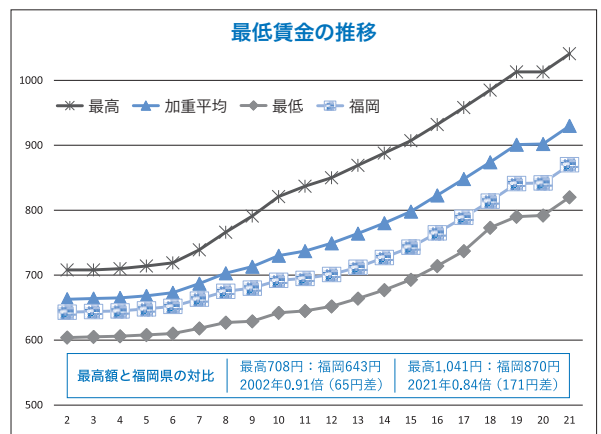
- 広島▶ 8月5日(金)～6日(土)
- 長崎▶ 8月8日(月)～9日(火)
- 根室▶ 9月10日(土)～11日(日)

2022春季生活闘争の成果をすべての労働者へ! 大幅改定へ向け、最低賃金審議がスタート

最低賃金の審議は、春季生活闘争の結果を受けて本格化します。例年は、7月末頃に中央審議会で全国A～Dのランク（福岡はCランク）ごとにその年の引上げの目安額が示され、組織労働者が春闘で確認した賃上げをできるだけ速やかにすべての労働者へ反映するという視点で、10月1日発効をめざし都道府県での審議が進められます。

連合福岡としては、下記の主張を基本として地域別最低賃金の引上げを求めています。

- ① 日本経済の自律的成長に向けては「人への投資」が不可欠。逼迫する最低賃金近傍で働く人々の厳しい生活実態を直視し、物価高騰を十分に考慮した引上げが必要
- ② 福岡の最賃は生活を維持する水準として不十分（870円×年間2000時間≒174万円、連合で試算した生活に必要な賃金「2021連合リビングウェイズ」では福岡県1,010円）
- ③ 県最賃の額と人口の転出超過率との間には相関がある。福岡の審議会でこの間行ってきた「福岡の経済規模に相応しい水準」についての議論を踏まえ、上位都道府県との継続的な格差解消に繋がる改善を行うべき



7月15日第2回審議会では、各地域労働者代表として、各地域協議会の事務局長、非正規雇用労働者代表としてUAゼンセンの代表者が意見発表を行い、その後7月29日より第1回専門部会において集中的に審議が進められます。

第26回参議院選挙結果についての連合本部事務局長談話

2022年07月11日

1 働く者・生活者の立場に立つ政治への転換点とはならず極めて残念な結果

7月10日、第26回参議院選挙の投開票が行われ、自民党と公明党が非改選を含めて過半数となる76議席を獲得した。連合は、人物重視・候補者本位で臨み、比例代表9名、選挙区46名の候補者を推薦したが、当選はそれぞれ8名、14名にとどまった。働く仲間のくらしと権利を守るために真剣に汗を流すことができる候補者全員を国政に送り込めず、政治の転換点とできなかったことは極めて残念である。

2 従来の政治を漫然と続けるのではなく、中長期的な視点で本質的な議論を

参議院選挙は、政権の中間評価と位置づけられ、コロナ対策に加え、物価高と外交・安全保障への対応が中心的な争点となった。獲得議席だけを見ると、与党が国民から信任を得たこととなるが、長引く経済の低迷、雇用の質の劣化、脆弱なセーフティネット、少子化・人口減少など深刻な構造的課題に向き合っていない従来の政治を漫然と続けてよいはずがない。衆議院の解散がなければ、今後3年間は国政選挙が行われることはないが、そうであるならば、与野党は、将来世代への責任も強く自覚しながら、財源論から逃げることなく、中長期的な視点で持続可能な社会をつくるための本質的な議論を深めるべきである。

3 政治分野における男女共同参画の推進と投票率向上に向けたさらなる取り組みを

今次選挙では、女性の候補者数は181名（33.2%）、当選者数は35名（28.0%）とそれぞれ過去最多となった。各党の努力は多とするが、依然として日本は諸外国から遅れをとっている。クオータ制の導入をはじめ、今後も各党が女性候補者の発掘、育成、支援により一層取り組むことを強く求める。

一方、投票率は約52%になることが見込まれている。前回より上向いたものの、低位を脱していない。背景にある政治への無関心や不信感を重く受け止め、民主主義を守る国民的課題として社会全体で一つひとつの原因に真摯に向き合い、その解決に向けてたゆまぬ努力を続けていかなければならない。

4 「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて取り組みを強化していく

連合にとって今回は厳しい選挙結果となったが、政策実現や緊張感ある政治に向けた二大政党的体制の確立をめざし、政治活動の歩みを止めることはできない。2023年春には統一地方選挙が行われる。地域に根ざした政策の実現のみならず、国政選挙を見据えた組織基盤強化のためにも重要な闘いとなる。連合は「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて、構成組織、地方連合会、連携する議員との対話を密にし、組織一丸となって取り組みを強化していく。

以上

SCHEDULE

8月1日▶連合福岡2022年度政策・制度セミナー

5～6日▶平和行動in広島

8～9日▶平和行動in長崎

10日▶第4回中小共闘センター幹事会
(第5回中小労働運動委員会)

25日▶第3回非正規労働センター運営委員会

26日▶第10回四役会議

30日▶第11回執行委員会

ほんでも法律相談

※申し込み、問い合わせは、最寄りの地域協議会・
労福協（地域労福協）に電話で予約して下さい。
10時～17時（土日祝日を除く）

エリア	8月	9月	エリア	8月	9月
福岡	9日(火)	13日(火)	遠賀川	26日(金)	30日(金)
	23日(火)	27日(火)			
筑紫・朝倉	2日(火)	6日(火)	北九州	17日(水)	21日(水)
北筑後	23日(火)	27日(火)	京築・田川	3日(水)	7日(水)
南筑後	10日(水)	14日(水)			

がんばるあなたへ

ためる、かいる、ふやす。
生活応援バンク

はたらくあなたの、
いちばんそばに。



つかえるろうきん みんなのろうきん
九州ろうきん



こくみん共済 NEWS
4022A001

カーライフを応援する、頼れる補償 マイカー共済

自動車総合補償共済

充実の補償と
お手頃な掛金で、
あなたを力強く
サポートします！



こくみん共済coop公式キャラクター
ピットくん・ピットくんファミリー

たすけあいの輪をむすぶ

こくみん共済〈全労済〉福岡

全国労働者共済生活協同組合連合会 COOP (福岡県労働者共済生活協同組合)